

「日和見合併症を認める患者に対する抗 HIV 治療開始時期に関する 診療医の意識調査」の研究協力をお願い

この度、日本医療研究開発機構（AMED）「ART 早期化と長期化に伴う日和見感染症への対処に関する研究」班（研究開発代表者：国立国際医療研究センター 照屋勝治）の分担研究として、本研究を実施いたします。

以下に研究概要を説明いたしますので、ご協力をお願い申し上げます。

1. 目的

日和見合併症を発症した患者への抗 HIV 治療（cART）開始時期に関する考え方を調査し、現状を把握します。

2. 対象

AIDS 診療拠点病院にて HIV 診療に従事している医師の方です。対象条件として HIV 診療経験年数は問いません。

3. 方法

送付された調査票に回答していただき、返送して下さい。

調査票は 1 枚です。調査内容は、回答者の HIV 診療経験年数、CD4 陽性細胞数が $50/\mu\text{L}$ 未満の患者を想定し、非結核性抗酸菌症・サイトメガロウイルス感染症・ニューモシスチス肺炎・結核症・クリプトコックス症・カポジ肉腫について cART 開始時期について質問しています。該当するところにお答え下さい。

4. 研究の開示

AMED「ART 早期化と長期化に伴う日和見感染症への対処に関する研究」班ホームページに掲載し、日本エイズ学会総会などでも発表する予定です。

5. 個人情報の扱い

調査内容には要配慮個人情報を取得することはなく、匿名化した状態で調査票を回収します。

6. 研究機関名

公立大学法人奈良県立医科大学 健康管理センター

7. 研究責任者名

古西 満（病院教授・センター長）

8. 相談窓口

奈良県立医科大学健康管理センター 古西 満（病院教授・センター長）

電話：0744-22-3051 内線：2190、携帯：070-6566-8653

e-mail：mkonishi@naramed-u.ac.jp

9. 研究対象者に研究への参加を拒否する権利を与える方法

研究に協力できない場合は調査票の回答・送付をしないで下さい。